

所属
コード
(4桁)

--	--	--	--

所属所名
※任意継続組合員不要

所属所事務担当 確認印または署名欄
※任意継続組合員不要

令和5年度 検認事務被扶養者申立書

組合員証番号 →

--	--	--	--	--	--

被扶養者氏名

続柄 ()

(ふりがな)

組合員氏名

被扶養者生年月日 ^S 年 月 日 年齢 (才)
_H

公立学校共済組合神奈川支部長 様

私は、次の被扶養者(続柄) (被扶養者氏名) について、次のとおり事実と相違ないことを申し立てます。なお、将来において事実と異なった場合は、速やかに申告することを誓約いたします。

令和5年 月 日

組合員氏名(署名)

1 被扶養者の扶養状況

(1)	扶養手当が支給されない理由 <input type="checkbox"/> 組合員が再任用フルタイムや会計年度任用職員等であるため <input type="checkbox"/> 被扶養者が22歳の年度末を経過しているため <input type="checkbox"/> 被扶養者が60歳以上で、収入が130万円以上であるため <input type="checkbox"/> 任意継続組合員であるため <input type="checkbox"/> その他、具体的に記入してください。(状況)
(2)	扶養の見通しについて、必ず記入してください。(未記入の場合は、再度提出をお願いします。)

2 被扶養者の住所・扶養義務者について

(1)	組合員と被扶養者は <input type="checkbox"/> 同居している <input type="checkbox"/> 別居している ⇒ <input type="checkbox"/> 送金している 月額 円 年額 円 ※ 組合員の送金額は、被扶養者の総収入額の1/3以上必要 <input type="checkbox"/> 送金していない(理由)
(2)	被扶養者の居住は <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外 ⇒ <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> その他()
(3)	被扶養者の住民票は <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外 ⇒ <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> その他()
(4)	組合員以外の扶養義務者は <input type="checkbox"/> 組合員以外の扶養義務者はいない <input type="checkbox"/> 組合員以外の扶養義務者がいる (他の扶養義務者が扶養しない理由)

3 被扶養者の収入状況(令和4年11月(または認定日)以降から令和5年10月の収入)

※ 該当する全ての項目に☑してください。

<input type="checkbox"/> 勤労(パート・アルバイト等)による収入がある、あった(月額 約 円) 勤労による収入(支払い)があった月に、○を付けてください。 令和4年 11月・12月 令和5年 1月・2月・3月・4月・5月・6月・7月・8月・9月・10月
<input type="checkbox"/> 年金(公的年金、個人年金等)を受給している(年額 円)
<input type="checkbox"/> 障害年金を受給している(年額 円)
<input type="checkbox"/> 遺族年金を受給している(年額 円)
<input type="checkbox"/> 傷病手当金、育児休業手当金を受給している、いた(期間 年 月 日 ~ 年 月 日 日額 円)
<input type="checkbox"/> 雇用保険(失業給付)を受給している、いた(日額 円)
<input type="checkbox"/> 資産、事業・株等の収入がある、あった(収入額 円)
<input type="checkbox"/> その他の収入がある、あった(収入の種類と金額を記入)
<input type="checkbox"/> 無収入である ⇒ 学生・求職中・その他 ()

【裏面に続く】

4 提出を要する添付書類

(1) 対象者全員分の提出が必要な書類

被扶養者の「令和5年度 市区町村発行の課税（非課税）証明書」原本

※申立日より3か月以内に発行されたもの

※ 海外在住で証明書がとれない場合は、表面1の(2)にその旨を記入し、令和5年1月1日に国内にいなかったことがわかる書類(住民票の除票、または、パスポートの写し等)が必要です。

(2) 同居が認定要件の被扶養者（配偶者・子・父母・祖父母・兄弟姉妹・孫 以外）分の提出が必要な書類

「世帯全員の住民票(続柄の記載があるもの)の写し」の原本または「住民票記載事項証明書」の原本

※「住民票の写し」とは、市区町村へ請求し発行された証明書を指します。発行された証明書のコピーではありません。

※ 申立日より3か月以内に発行されたもの

※ 配偶者・子・父母・祖父母・兄弟姉妹・孫は、添付不要です。

(3) 被扶養者の収入の確認に必要な書類

※ 該当する全てのチェック欄に☑し、収入を確認する書類を添付してください。

チェック欄	令和4年11月（または認定日）以降から令和5年10月までの収入状況	収入を確認する書類
<input type="checkbox"/>	①年金、恩給による収入 （老齢、厚生、共済、基礎、企業、障害、遺族、個人、積立等全ての年金）	・令和5年度の年金決定・改定通知書、年金証書等の写し ・または、最新の支払（振込）通知の写し
<input type="checkbox"/>	②勤労等による収入 ※期間中に退職している場合も提出 （パート、アルバイト、日々雇用、謝礼、報酬、奨励金、ボランティア収入等全ての収入）	・令和4年11月（または認定日）から令和5年10月に支給された給与明細書の写し ・明細がそろわない場合は、給与等支払証明書（別紙5） ※ 給与等の総支給額の合計が原則月額108,334円未満。 60歳以上の者、障害を支給事由とする給付の受給要件に該当する程度の障害を有する者は、年金額を含めて原則月額150,000円未満
<input type="checkbox"/>	③雇用保険（失業給付）による収入	・雇用保険受給資格者証の写し（日額、支給開始日がわかるページ 第1面、第3面） ※ 日額3,612円未満。 60歳以上の者、障害を支給事由とする給付の受給要件に該当する程度の障害を有する者は、年金額を含めて日額5,000円未満
<input type="checkbox"/>	④事業、不動産、株等の配当、利子等の収入 その他の収入	・確定申告書Bと青色申告決算書等内訳が確認できるものの写し（令和5年申告） ・損益計算書等内訳が確認できるものの写し ・株等の1年間の取引結果が確認できるものの写し ・その他の収入がわかるものの写し
<input type="checkbox"/>	⑤無収入 ※ 課税証明書に金額が記載されている場合は、何の収入であったか表面1の(2)に記入してください。	・被扶養者の「市区町村発行の課税（非課税）証明書」ただし、現在は無収入であっても、令和4年11月（または認定日）以降に収入があった場合は、該当する①～④に☑し、収入の書類が必要

状況に応じて、上記以外の書類を提出していただく場合があります。
 記入・☑・添付書類の漏れがないか、再度確認のうえ、提出してください。